豊橋文化

vol.32 隔月発行 2020.6.15
[発行所]（公財）豊橋文化振興財団（PLAT内）
[連絡先]豊橋市西小田原町123
TEL（0532）39-5211　FAX（0532）55-8192

新型コロナウイルス感染症拡大が続いています。学校が休みになり、外出自粛要請があり、在宅勤務が導入され…と今までとは違う生活の毎日。ストレスも溜まり外出したくなる気持ちもありますが、まだまだ気を緩めてはいけませんね。外出して文化を愉しむことが出来る日々を待ちながら豊橋文化を読んでみてくださいね。

掲載している催し物が今後の状況により中止や延期となる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

今号の一枚

「窟院の人達」

高畑郁子

1976（昭和51）年 紙本着彩／額装 181.5×226.8
名古屋市美術館蔵

昭和51年に高畑郁子は《窟院の人達》と《塔門の人々》を制作し、第３回創画会で初の創画会賞を受賞しました。アジャンタの遺跡を舞台とする《窟院の人達》の装飾柱は、前年に発表された《クシャトリアの女》や《遺跡に立つ》のモティーフとして初めて登場します。遺跡の断片的イメージを集積した《サンチーの人》を含む前年の三部作に比べ、背景の描写がより写実的になったため、遺跡と人物の位置関係が、明確になっています。

装飾的なレリーフを朱色の線で描きおこすという独自のスタイルが確立されました。

夏休み企画 「ポスターで綴るアニメ映画の世界展」を開催します。

とき●令和2年7月31日[金]～8月10日[月・祝]9時～17時（最終日は16時まで）
ところ●豊橋市民文化会館2階展示室
入場料●無料
主催●公益財団法人豊橋文化振興財団
共催●とよはしまちなかスロータウン映画祭実行委員会
ギャラリートーク●8月8日（土）・9日（日）／14時～　佐々木順一郎氏

大人から子供まで楽しめる企画として、ディズニーアニメや東映動画・東映まんがまつり・東宝チャンピオンまつり・スタジオジブリやコナン・ルパン・ドラえもん・クレヨンしんちゃん・ポケモン・ワンピースまでアニメ映画ポスター 170点を中心にプレスシート・スチール写真・映画関連雑誌・パンフレット・チラシなど多数展示。どうぞ素晴らしきアニメ映画の世界をお楽しみください。

資料総数　約600点予定（映画ポスター 170点、チラシ・プレスシート等宣材50点、パンフレット・プログラム150点、書籍・雑誌等100点、新聞広告・スチール写真50点、サントラLP・LD・DVD等50点）

【邦画】
安寿と厨子王丸・シンドバッドの冒険・太陽の王子ホルスの大冒険・おとぎの世界旅行・サイボーグ009・長靴をはいた猫・空飛ぶ幽霊船・ゲゲゲの鬼太郎・巨人の星・カムイ外伝・アタックNO1・キン肉マン・ドラゴンボール・DRスランプあられちゃん・スラムダンク・機動戦士ガンダム・名探偵コナン・ルパン三世・ドラえもん・クレヨンしんちゃん・宇宙戦艦ヤマト・銀河鉄道999・もののけ姫・千と千尋の神隠し・おもひでぽろぽろ・魔女の宅急便・うる星やつら・ポケモン・ワンピース・クレオパトラ・ゴルゴ13・それいけアンパンマン・ジャングル大帝・おそ松くんなど

【洋画】
わんわん物語・白雪姫・ファンタジア2000・ターザン・ファインディングニモ
101匹わんちゃん大行進・プーさん・カーズ・トイストーリー・カールじいさんの空飛ぶ家・モアナと伝説の海・アトランティス・バグズライフ・モンスターズユニバーシティ・リメンバーミー・リロ&スティッチ・ピーターパン・ライオンキング
シング・ハッピーストーク・アナスタシアなど

東映アニメ　ポスター

ルパン三世・名探偵コナン　ポスター

伝統文化こども教室（茶道の部・華道の部）

【茶道の部】
とき●8月4日（火）・11日（火）全2回
午前の部/10:00～12:00　午後の部/13:00～15:00
ところ●豊橋市三の丸会館
内　容◎茶道の礼儀作法を学びます
対　象◎小中学生
定　員◎各８名（抽選）
参加費◎500円
講　師◎熊谷宗光（表千家）
その他◎申込の際に午前／午後の希望をご記入ください。
また、アレルギーがある場合は事前にお知らせください。

【華道の部】
とき●8月5日（水）・12日（水）全2回
午前の部/10:00～12:00　午後の部/13:00～15:00
ところ●豊橋市三の丸会館
内　容◎季節の花を使って生け花を体験します。
対　象◎小中学生
定　員◎各10名（抽選）
参加費◎1,000円
講　師◎豊橋華道連盟
その他◎申込の際に午前／午後の希望をご記入ください。

【申込み】
７月１日～10日までにハガキにて①参加希望の部　②受講者氏名・ふりがな・学年　③保護者氏名　④住所　⑤電話番号を記載して財団事務所までお申込みください。（当日消印有効）

催し物中止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症拡大にともない下記の催し物が中止になりました。大変申し訳ございませんが、何卒、ご理解のほどよろしく申し上げます。

- 7月3日（金）邦楽鑑賞会
- 7月5日（日）愛知県文化協会連合会東三河部芸能大会
- 7月5日（日）豊橋茶道クラブ月例茶会
- 8月7日（金）邦楽鑑賞会
- 11月11日（水）コーラスのつどい

箏曲　新曲「ほのくに」合同合奏の参加者を募集しています。

7月5日（日）に開催予定であった県文連東三河部芸能大会の開催は、来年度に開催延期となりました。今回、豊橋からの発表演目として箏の合同合奏を予定し、峰と海の会主宰の杉浦充さんに新曲を依頼しました。当初7名の応募があり準備を進めてまいりましたが、発表会自体が延期となったため、引き続き参加者を募集しています。皆で豊橋のお箏文化を盛り上げていきましょう!ご興味のある方は楽譜を送付いたしますので、事務局までご連絡ください。

リレーエッセイ ほっと豊橋

コロナ禍の文化

豊橋市役所「文化のまち」づくり課
鈴木一弘

センバツ高校野球、夏の全国高校野球選手権大会は新型コロナウイルス感染の拡大を受け中止となり、甲子園を夢見てきた多くの高校球児はこの現実を受け止めきれない状況となっています。

このことは、スポーツの世界に限ったことではなく、文化活動を行ってきた生徒たちにおいても同様のことがいえます。青春のすべてをかけ日々練習してきた成果を発表する場、今まで支えてきてくれた両親などに恩返しする場を失ったのです。

このような状況下、私たち行政に何ができるのかいろいろ考えましたが、なかなか答えが見つかりませんでした。そのような中、１つの光が見えました。国の緊急事態宣言及び愛知県独自の緊急事態宣言が解除されたのです。これに伴い本市文化施設においても政府の専門家会議が示した「新しい生活様式」などを遵守しつつ、５月25日から穂の国とよはし芸術劇場「プラット」などの文化施設を再開することができました。待ちに待った瞬間です。文化活動が再開できる第一歩が踏み出せたのです。これにより、最後の発表の場を失った生徒たちや活動の場を失っていた文化活動実践者に文化施設を提供できるようになりました。まだ、施設をご利用いただくにはいろいろな制約が伴いますが、コロナウイルス感染の第二波、第三波により閉館とならぬよう皆さんと一緒になって頑張っていきたいと思います。

今後の文化活動としまして、穂の国とよはし芸術劇場「プラット」では、11月には豊橋市出身の俳優平田満出演の「生まれた匂いがする（仮題）」、12月には立川志の輔独演会、小曽根真クリスマスジャズライブの公演を予定しております。また、７月には豊橋駅東西自由連絡通路に「ストリートピアノ」の設置を計画しています。これは、どなたにも気軽に自由に弾いていただけるピアノです。このピアノを通して人と人の新たなつながりが生まれればうれしいです。どうぞ楽しみにしていてください。

これからも皆様と一緒に豊橋の文化活動をすばらしいものとしていけるよう尽力して参ります。今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私の本棚

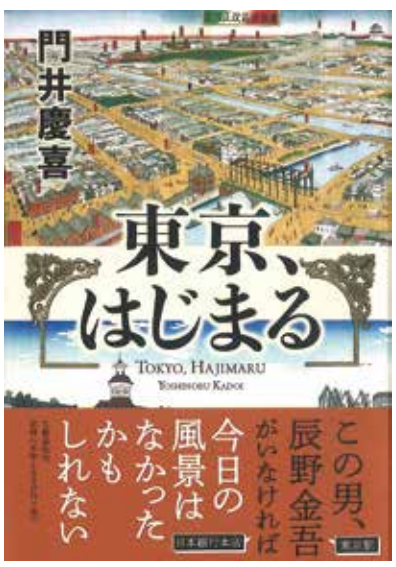
「東京、はじまる」

門井慶喜（かどいよしのぶ）著　文藝春秋 刊
公益財団法人豊橋文化振興財団評議員
小野全子

日本の近代建築は幕末から明治にかけてはじまった。当時の建築教育の中心を担ったのが、明治政府に招聘されたジョサイア・コンドルである。コンドルは明治10（1877）年に工部大学校（現在の東京大学工学部の前身の一つ）の教師となり、造家学（現在の建築学）を教えた。その教え子として活躍した4人が、辰野金吾、片山東熊、曾禰達蔵、佐立七次郎である。この物語は、この中の一人辰野金吾が3年間ヨーロッパでの学びを終え、鹿鳴館の現場で師であるコンドルとの再会から始まる。辰野は工部省営繕局の役人となった。しかし、明治18（1885）年、工部省は廃省となり、おそらく日本初の民間の建築事務所であろう辰野建築事務所が誕生した。それまで明治の近代建築は外国人の建築家が手がけていたが、日本銀行の設計にあたり、内閣総理大臣・伊藤博文に建築家が日本人であることがこれからの日本の街づくりにおいていかに重要であるかを説き、辰野金吾が世に出る大きな仕事となった。銀行調査のため欧州に滞在を命ぜられ、1年の渡欧ののち、帰国後、ネオ・バロック様式、地下1階、地上3階の日本初の石造建築の設計図を日銀に提出した。工事は、着工から5年半に及んだ。この建物は瀟洒よりも鮮烈、典雅よりも威厳、そういう価値観を表したかったと、内覧会で述べられた。

日本史における鉄道のはじまりは、新橋－横浜間の明治５(1872)年10月14日の開業である。この32年後の明治37（1904）年に、中央停車場（現在の東京駅）の話が持ち上がった。それまで民営であった多くの鉄道会社が国のものとなり、この中央停車場の完成により鉄道は一本化されようとしていた。中央停車場の壁体及び床の工事は、まる2年かかった。すべてが完成したのは、大正３（1914）年12月14日、6年9か月の長丁場であった。建物に使用された煉瓦は内部の構造用は760万個、表面の化粧用は93万個、空前絶後の煉瓦造の建物となった。イギリスのクイーン・アン様式を基本にしたこの風格あるデザインにより安定感を人々に与えた。事実、大正12（1923）年に発生した関東大震災では、倒壊せず、工学博士・辰野金吾の名は、これを機に、一介の建築家であることを超えて偉人のけしきを帯びるようになる。

史実に基づいたフィクションではあるが、近代建築史を紐解く上でとても興味を持って読み進めることができた本の中の一冊である。



催し物スケジュール 7月～8月

※この予定表は予告なしに変更になる場合がありますので、事前にお確かめください。入場料は前売料金。

豊橋文化　2020年6月発行
市内文化団体主催および豊橋文化振興財団が主催・後援する催し物を中心に掲載しています。掲載のご希望は、問合先までご連絡ください。

7月

1日(水)
第2回トヨハシブリュットアートコンテスト …… **12月21日まで募集**
募集期間●7月1日～12月21日　応募資格●障がいのある方なら誰でもこどもから大人まで
結果発表●2021年2月(予定)　展示●トヨハシブリュット2021(2021年4月開催予定)
主催●特定非営利活動法人福祉住環境地域センター

5日(日)
第8回演奏会
時間●14時～　場所●豊川市小坂井文化会館フロイデンホール　入場料●1,000円
内容●ハーモニー・グリーンによる女声合唱コンサート

12日(日)
西村能舞台稽古
時間●14時～16時　場所●西村能舞台

15日(水)
水曜短歌会
時間●13時30分～　場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室

19日(日)
日曜短歌会
時間●13時30分～　場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室

31日(金)
夏休み企画 ポスターで綴るアニメ映画の世界展 …… **8月10日まで**
時間●9時～17時(最終日は16時まで)　場所●豊橋市民文化会館展示室　入場料●無料
内容●ディズニーやジブリなどアニメ映画のポスターなどを展示

8月

10日(月)(祝)
豊橋ユースオーケストラ第21回定期演奏会
時間●14時開演(13時30分開場)　場所●ライフポートとよはしコンサートホール
入場料●500円　曲目●チャイコフスキー:交響曲第5番　他

16日(日)
日曜短歌会
時間●13時30分～　場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室

19日(水)
水曜短歌会
時間●13時30分～　場所●豊橋市民文化会館2階第7会議室

23日(日)
デュオコンサート
時間●14時～　場所●穂の国とよはし芸術劇場PLATアートスペース
入場料●1,500円～1,800円　内容●ピアノ・ヴァイオリンコンサート

豊橋市へピアノを寄贈しました。

豊橋文化vol.31に掲載したとおり、当財団理事長の藤原俊男より豊橋市へピアノを寄贈しました。公会堂3階応接室にて佐原市長より感謝状が贈呈され、当財団理事の野畑さおりによる弾き初めが行われました。

日本楽器製造株式会社(現ヤマハ株式会社)製アップライトピアノ　昭和11年(1936年)製造(85鍵)を修復したものを寄贈しました。

コロナ禍 私の生活

「新たな可能性と希望探しを楽しみに」

東京二期会　声楽家　田辺菜美子

少年少女合唱団の演奏会、カルミナ・ブラーナやコンサートなど次々と演奏する機会がなくなってしまいました。予定していた本番の日が通り過ぎていくその日は、かなり寂しい気持ちになります。ぽっかりと空いてしまった毎日に、いろんな方からの優しさも身をもって有難く感じています。

“また次もあるから!”お先真っ暗の世界に足を踏み込みそうな中、ある方からの一言。ハッと気づかされ、天に委ね落ち着いています。この状況は価値観や生活を見直す時、そして新たな希望探しを楽しむ時と思っています。3月・4月は雑務に追われていたので、一日が過ぎていくのは本当にあっという間でした。今は、本を読んだり、Youtubeで映画を見たり、散歩したり、整理をしたり。ピアニストの舘野さん、辻井さんや、テノールのボチェッリ、マリアカラスのドキュメンタリーは(まだまだご紹介したいですが)本当に感激します。人間の果てしない可能性を感じ、どくどくと溢れ出る新しい希望が湧いてきます。

もちろん“エール”も楽しみに欠かさず見ています。また演奏ができる日に備え、歌の研究は相変わらずやっています。新しい発見、思うように歌えないところが、ほんの少しでも前より良くなると感謝です。

私はやはり歌に、音楽に救われています。音楽とは何か。音楽を共有できない今、演奏が思うようにできない今、そのはかなさに考え込んでしまいますが、あたりを見渡せば、世界中に過酷な大変なつらい思いをされている方々がたくさんいる。毎日お祈りをします。自分ができること、やりたいことを模索し、焦らず、果てしない可能性、希望をもって今後は祈りの歌が歌えたらと思います。

さて、食べることも大好きなので、パンを焼いたり、ハーブソルトを加えたソーセージも作りました。家のお庭もなんだか賑やかになってきて、鳥と格闘・共存しながら、久しぶりに真っ赤な真珠のサクランボも採りましたし、(この時期は余裕がなかったのか、いつも鳥さんにしっかり食べられ、気づかずに過ごしていました。)初めての無農薬ルッコラ、レタス、パクチも育て、次は夏野菜の成熟を楽しみにしています。

ハーブのディルは、いつも種まで栽培できていますので、ご入用の方は今度お会いした時、そっと耳打ちをお願いします。喜んでお分けします!合唱のリモート演奏も作成しました。新しい優しい地球環境になることを信じ、皆様のご健康を心より祈っています。

●少年少女合唱団のリモート演奏を行いました。ぜひご覧ください。
YouTube 豊橋少年少女合唱団 で検索

豊橋の文化活動―アーカイブス①

～市民茶会を振り返る～

1951（昭和26）年11月2日～7日、豊橋市民文化祭記念行事として、豊橋文化協会茶道クラブ主催により、龍拈寺と豊橋中央公民館で大茶会(午前10時～午後4時)が開催されました。茶席当番は、2日・遠州流(渡邊翠鳳)、3日・宗徧流(小澤千壽庵)、4日・南坊流(鈴木せき)、5日・裏千家(夏目宗静)、6日・表千家(水谷江い)、7日・日本茶華道(松下朝遊)でした。

また、1954(昭和29)年4月15日と4月16日の両日、豊橋博覧会協賛お茶会が会場内の渥美郡茶業組合製茶及びサービス場で開かれ、豊橋茶道倶楽部の南坊流鈴木せき社中(15日担当日)と表千家熊谷可津子社中(16日担当日)の方々により、芳和園の特製抹茶“吉田緑”を使って、無料サービスが行われました。

そして、1955（昭和30）年には、豊橋公園内の旧吉田城址本丸で5月8日と5月15日の両日、はじめての市民茶会(第1回)が盛大に開催されました。豊橋文化協会が発行した『豊橋文化』通巻第346号(5月8日)に「市民茶会前記」(渡辺嘉一)が、『豊橋文化』通巻第348号(5月22日)に「市民茶会記」(豊橋文化協会理事・白井一二)がそれぞれ掲載されていて、当時の雰囲気を伝えています。

「市民茶会前記」

旧吉田城跡で、8日、15日両日に開催される市民茶会は、吉田開府以来かつてない茶会が予想される。紺碧に晴れ渡った大空の下、両日とも5席ずつ此処彼処に紅白の幕を張りめぐらし、赤毛氈を敷き、頂度天正15年10月1日の豊公主催の北野大茶湯を想起させるものがある。各流思い思いの趣をこらし、誰でも自由気楽に楽しめる様に趣向されている。まず幕内へ入って示された適当な位置に座れば、菓子が出るから茶券と引替えます。菓子が盛り合せなら隣へ送り、一人分なら空いた菓子盆を係が取りに来ます。同時に係が茶を持って来ます。茶碗を右手にとり、左に受け一度いただき、茶碗の正面を右か左にのけて、茶碗の飲みよい所から一口飲んで一礼して、あとは幾口に飲んでもよい。係が茶碗を取りに来たら、之を貰った所を係の方へ廻して出せばそれでよいのです。各席とも趣向がちがうから、次の席へも参ります。都合でお湯だけで頂く場合は、お菓子を持って来た人にお湯にして下さいと頼めばよい。菓子は色や形で好みの銘があり又使用している道具も総て季節感や催し手の趣旨を巧みに表現されているから、係の人に聞くのもよい事です。この場合用語にとらわれる事はありません。又当日使用の茶菓道具類の目録が各席にありますから、御自由に御覧になって、一日を茶三昧にひたり、忙中閑を得るもよい事と思います。

「市民茶会記」
第1日(5月8日)

前日からのあぶない雲脚を眺めながら、もし雨なら狭くとも復元された鉄(くろがね)櫓で行うと決めて準備をすすめた今朝、どうやらもちそうな空模様にやっと安心して、早朝から豊橋公園内旧本丸附近に各派思い思いの趣向をこらし、9時にはすっかり準備がととのいました。

これまで豊橋に於て一流一派の野点(のだて)茶会はありましたが、市民茶会と銘うってそれにふさわしくこんななごやかに各派合同の野点大茶会が催されるとは夢のようにも思えました。

三々五々会場に急ぐ花の様な和服姿の娘さんたちの波に従って、旧冠木門うしろの空壕にかけられた太鼓橋を渡ると、新緑に彩られた本丸のあとに今日は各所に紅白のだんだら幕を張りめぐらし緋毛せんを敷いて見ちがえる様な装いです。

先ず左の石段をのぼった千貫櫓あとの高所には松尾流が端午の節句にちなんだ道具立てで、炉のお点前がもう始まっていました。

相対した左側高所の辰巳櫓あとでは表千家のお点前が立礼式で行われ、客は床几(しょうぎ)のまま川を見下ろして薄茶をいただいていました。

本丸あと中央広場大松の下の宗徧流は、四方に幕を張りめぐらし待合をしつらえてありました。北向きに座ると頭上に城が見えました。

復元された鉄櫓の真下武具方役所あとで、豊川の最も近くに座をしめた裏千家は床几を配置して茶箱のお点前が行われていました。

本丸の裏門あとから東に出て壕を二つ越えた馬場あとの川に臨む崖上では、表千家堀之内流が自然の松の枝に窯をつってありました。

来客は遠く浜松、岡崎北設楽方面よりもあり、一席だけで戻られる方はほとんどありません。それである席がこみ合って居れば人の少ない席へと人々は流れ、自然各席は同じ様な混み方でした。

待合の床几でお点前を拝見していますと、もうなれきって流れる様に運んで行く方々も多うございますが、中には始めてこんな晴れの場所でのお点前かと思われ、水指の蓋をとる手も、茶杓を持つ指も目に見えてふるえている方がありましたが、こんな緊張さはその方々にとって一生のうちに何度もあるまいと思い、それだけ心をこめてのお点前を貴いものにさえ思われました。

夕方まで曇ったままで風も出ませんでした。かえって一日中野外に立たれる方には幸せな天気と言えるほどでした。朝9時から夕5時まで会場は人の波でしたが、どんなに外がにぎやかでも幕の中は閑寂そのものです。しばしみんな心ゆくまで茶の醍醐味にひたることが出来ました。

第2日(5月15日)

8日とうってかわって朝から雲一つない快晴です。それ故準備も支障なく今日は受付の後の石垣にも紅白の幕が張られてありました。8日の各流スナップ写真がもう出来ていましたので、朝から受付は大にぎわいでした。

先ず千貫櫓あとの大松の下では南坊流が勝手道具を見立てた道具立てでいち早くお点前が始まっていました。

日本茶華道は本丸の東北隅入道櫓あとで立礼式でした。吹き上げて来る川風に挿された洋蘭がたゆたっていました。

宗徧流は8日の位置を少し西に寄せて石垣をそのまま生かし舟道具見立てて旅だんすを用いられていました。

本丸の裏門を出てすぐの金柑丸稲荷あとの広前に炉を切った遠州流には本居大平の社頭郭公の軸が掛けてありました。

そこから壕を東に越えた馬場あとの北の広場では若楓に松月流煎茶の旗がなびいて、一方の毛せんには瓢がおいてありました。

どこの水屋をのぞいてもひっきりなしに20～30人の客を迎えて混雑はしているものの、流石に一人一人が流れる様に動いてまことに素晴らしい事でした。

受付にいると2日共来られた客が多いことがわかりましたが、特に印象の深かったのは、両日共足の不自由な老母が二人の娘らしい人に両肩をささえられて、如何にもうれしそうに来られたこと、それと紺がすりに袴をつけ高校の正帽をかぶった生徒の姿などもありました。

午后は風が少し出ましたが、老松が昔を語るほどで、緋毛せんに散る松の花も又風情がありました。

両日を通じて数千の人出にもかかわらず、すべてが和敬静寂の茶の精神にかなって行われ、豊橋の茶道史の一頁に残るまことによき日と思われました。この市民茶会の成功は、ひとえに各流先生方の大きな犠牲と御努力の賜です。市民の一人として厚く感謝いたします。

＊コロナウィルス感染症拡大にともない、残念ながら今年は春の市民大茶会が中止となりましたが、終息次第再開して参りたいと考えています。